

【LINE】「みんなの七夕プロジェクト2017」に7月5日（水）より、映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』版の短冊ムービー登場

2017.07.05 LINE

映画で声優をつとめる広瀬すずさんと菅田将暉さんの声を搭載

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、2016年に引き続き七夕プロジェクト実行委員会に参画し、七夕のリデザインを目的としたプロジェクト「みんなの七夕プロジェクト2017」を6月26日より始動し、8月18日より全国東宝系にて公開予定の映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』（<http://uchiagehanabi.jp/>）とコラボレーションを実施しております。

本プロジェクトは、古くから日本で親しまれてきた風習「七夕」に新しいテクノロジーや楽しみ方を取り入れることで、これまで以上に多くの人を楽しめるイベントに発展させることを継続的に目指しています。6月26日から8月26日の期間は、今年もみんなの願いが集約される場所として公式WEBサイト「みんなの七夕プロジェクト2017」を開設すると共に、短冊を気軽につくれるLINEの公式アカウント「七夕プロジェクト2017」を開設しています。さらに七夕以降には、日本三大七夕祭りとして有名な愛知県一宮市の「一宮七夕まつり」とタイアップし、リアルイベント「TANABALLOON」を実施します。

■公式WEBサイト「みんなの七夕プロジェクト2017」（<https://tanabata-project.jp/>）

■LINE公式アカウント「七夕プロジェクト2017」（@tanabata-project）

短冊は、LINEアプリ上で公式アカウントを友だちに追加し、トークルームで願いを送信すると、夜空をモチーフにした背景に願いごとが描かれた約10秒の動画短冊（短冊ムービー）を簡単につくれることができます。

この短冊ムービーは7月5日（水）より、映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』版となり、映画で声優をつとめる広瀬すずさんと菅田将暉さんの声を搭載したスペシャルバージョンとなります。七夕に短冊に願いをしたためることから遠ざかってしまった方も、この機会に、短冊に願いを込めてみてはいかがでしょうか。

<映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』で声優をつとめる広瀬すずさん、菅田将暉さん>



<映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』>



©2017 [打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？] 製作委員会

なお、願いをこめた短冊ムービーは、公式Webサイト上に寄せられ、集まった願いから見える性別や年齢、居住地の違いによる傾向や特徴をグラフィカルに見て楽しむことができます。

プロジェクト初年の2016年は、47都道府県から「854,315枚」の短冊が寄せられる等、全国80万人以上が参加しました。今年はこれまで以上に多くの人を楽しめるイベントに発展させることを目指し、プロジェクトを展開してまいります。

・ 図「願い」のアーカイブは、人類の記録

本プロジェクトの最大の目的は、参加者から集まった「願い」を、大切にアーカイブしていくことにあります。「願い」はその時代を生きる人々の素直な気持ちであり、時代の鏡です。本プロジェクトでは毎年毎年、1つ1つの願いを大切に保管していくことで、未来への財産にしたいと考えています。プロジェクト初年の2016年は、47都道府県から「854,315枚」の短冊が本プロジェクトに寄せられました。実施二年目となる2017年は、本日から本プロジェクトの公式WEBサイト（<https://tanabata-project.jp/>）を開設、公式WEBサイトでは、集まった願いから見える性別や年齢、居住地の違いによる傾向や特徴をグラフィカルに見て楽しむことができます。また自分以外がもつ様々な願いに触れることで、新たな気づきのある機会に、七夕という行事をアップデートしていきます。

<参考：2016年度に寄せられた「願い」の種類>

